



とくぎんQ&A

TOKUSHIMA BANK MINI DISCLOSURE

2009年9月期



© 2003 TOKUGIN

とくぎん

検索

<http://www.tokugin.co.jp/>

つきあえばとくぎん
徳島銀行

はじめに…

平素より**とくぎん**をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

皆さまからのご愛顧に対しまして、役職員一同、心から感謝いたしております。

このたび、当行についてのご理解をさらに深めていただくために、ミニディスクロージャー誌「**とくぎん** Q&A 2009年9月期」を発行いたしましたので、ご覧いただければ幸いに存じます。

さて、当行では、平成21年4月より第17次長期経営計画『To Go For The Future』をスタートさせ、「お客さまから顔の見える、お客さまの顔が見える、そしてお客さまとともに成長し続ける銀行」を目指し、これまで築いてきた信頼・ブランドをさらに向上させていく所存でございます。

また、当行は、平成22年4月、香川銀行とともに共同持株会社(トモニ ホールディングス)を設立し、経営統合を行うこといたしました。両行がともに協調しあって、お客さま第一主義の経営思想をさらに高め、地域とともに、お客さまとともに成長し、明日の地域経済の発展を支えてまいりたいと考えております。

なお、経営統合により、経営機能面の徹底した効率化・強化を行い、地域金融グループとして高い成長性と収益力の拡大に努める一方、徳島に本店を置く地域金融機関として、これまでと変わらぬ地域のお客さまとの取引を継続、発展させてまいります。さらに今後は、広域経済圏ネットワークを最大限に活用し、さらなる利便性の向上、質の高い金融サービスの提供を目指してまいります。

これからもより一層安心、満足して**とくぎん**とおつきあいいただきますことを願っております。

とくぎんのプロフィール

平成21年9月30日現在

創 業	1918年(大正7年)3月3日
本店所在地	徳島市富田浜1丁目16番地
資 本 金	110億円
総 資 産	12,001億円
預 金	11,076億円
貸 出 金	8,572億円
店 舗 数	74店舗(うち出張所4店舗)
従 業 員 数	1,039名
株 主 数	6,995名
連結子会社	㈱徳銀ビジネスサービス、㈱徳銀ソフト、㈱徳銀ジェーシービー、㈱徳銀キャピタル
特 徴	地域密着の堅実経営



平成18年10月17日
財団法人日本情報処理開
発協会から「プライバシーマ
ーク」を付与認定



「環境にやさしい徳島銀行」
を目指し、ISO14001(登録
範囲は本店)を取得して
おります。

- 1.本誌は、平成21年11月13日発表の決算短信に基づいて作成しております。
- 2.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

To Go For The Future.

第17次長期経営計画におけるテーマ

「To Go For The Future.」は、当行が今後も地域のお客さまとともに持続的成長を実現すること、つまり「未来へ向かって進むこと(To Go)」を、また、平成22年4月の香川銀行との経営統合を実現すること、つまり「未来へ向かって統合(To Go)すること」を意味しています。

当行の目指すべき姿

「お客さまから顔が見える、お客さまの顔が見える、
そしてお客さまとともに成長し続ける銀行」

経営統合により、経営基盤の強化とマーケットエリアの拡大を図るとともに、
お客さま第一主義の経営理念をさらに高め、地域のお客さまとともに成長することを実現していきます。

お客さま

常に最良の金融サービスを提供

株主

企業価値の高い金融グループ

社員

公平な評価と適材適所の人材配置により
個々人の自己実現の場を提供

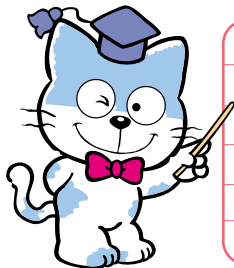
基本戦略

(1)経営統合の実現 (2)成長戦略の実施 (3)地域密着型金融の推進

最終ページの
お客さまアンケートで
皆さまのご意見をお聞かせください。

基本目標

項目	目標値 (平成22年度)	実績 (平成21年9月)	補足説明
コア業務純益	100億円以上	37億円	業務利益 + 一般貸倒引当金 - 債券関係損益
修正OHR	60.0%以下	65.02%	経費 / コア業務粗利益(業務粗利益 - 債券関係損益)
金融再生法開示債権比率	4.3%以下	3.88%	金融再生法に基づく正常債権以外の債権 / 総与信額
単体自己資本比率	9.0%以上	9.05%	自己資本 / リスクアセット
中小企業等貸出比率	83.0%以上	82.08%	中小企業等貸出 / 貸出金総額



香川銀行との経営統合について

当行と株式会社香川銀行(頭取:遠山誠司)は、本年1月26日に両行間で締結した「経営統合に関する覚書」に基づき、共同株式移転の方式により平成22年4月1日に両行の完全親会社となる「トモニ ホールディングス株式会社」を設立すること、並びに共同持株会社の概要及び本件株式移転の条件等について決議し、9月14日に両行間で「経営統合に関する最終契約書」を締結するとともに、「株式移転計画書」を共同で作成いたしました。また、11月25日に両行にて臨時株主総会が開催され、株式移転計画が承認されました。



経営統合の目的と概要・経営統合による効果

目指すべき姿

成長し続ける新しい地域金融グループの形成

経営統合により、より強固な経営基盤、幅広いネットワークを実現し、お客さま第一主義の経営思想をさらに高め、地域のお客さまとともに成長し続ける金融グループを形成する

重複機能の集約化による
コストメリットの実現

組織・人材の融合による
経営基盤の強化

本部・営業を含めた
ベストプラクティスの追求

持株会社へ本部集約による機能の一体化・高度化と
顧客接点での事業会社の主体的事業推進との両立

持株会社

ガバナンス、グループ戦略の推進

グループ全体に係る業務を推進
(コンプライアンス、リスク管理、監査等)

事業会社(銀行)

地域密着、お客さま第一主義の継続、発展

グループ連携と主体性を持った事業推進

お客さま

常に最良の金融サービスを提供
広域経済圏ネットワークの活用による
提供メリットの拡大
利便性の向上、質の高い金融サービス
お客さま理解によるニーズへの的確な対応

株主

企業価値の高い金融グループ
高い成長性
収益力の維持、拡大
安定した企業業績

社員

公平な評価と適材適所の人材配置
により個々人の自己実現の場を提供
社員の能力の最大化
グループ人材パワーの極大化

共同持株会社の概要

両行は新設する銀行持株会社の下、これまで築いてきた地域における信頼・ブランドを維持していくと同時に、経営機能面の徹底した効率化・強化を行い、新しい形の地域金融グループとして成長戦略を実現していきます。

両行とお客さまとの取引形態・名称等に変わりはなく、お客さまの取引そのものは、これまでと何ら変わることはありません。

商号	トモニ ホールディングス株式会社 (英文表示:TOMONY Holdings,Inc.)
事業内容	銀行その他銀行法により子会社とすることができる会社の経営管理及びこれに付帯関連する一切の業務
本社所在地	香川県高松市亀井町7番地1
代表取締役会長	遠山 誠司(現:香川銀行 取締役頭取)
代表取締役社長 兼CEO(最高経営責任者)	柿内 慎市(現:当行 取締役頭取)
資本金	25,000百万円
決算期	3月31日



TOMONY

—TOMONY TOMORROW—
トモニトゥモロー

TOMONY Holdings
ともに 保持する、つかむ=ともにしっかりと支えあう

TOMONEY Holdings
to money holdings = お客さまの財産をしっかりと守る

両行が**ともに**協調しあって、地域と**ともに**、
お客さま**ともに**成長し、
明日の地元経済を支えていく

経営統合の実現

株式移転に係る割当ての内容(株式移転比率)

会社名	当行	香川銀行
株式移転比率	1	1

当行・香川銀行ともに普通株式1株に対して共同持株会社の普通株式1株を割当交付いたします。

今後の株式移転の日程

平成22年 3月29日(月)予定	東京証券取引所上場廃止日(両行)
平成22年 3月29日(月)予定	大阪証券取引所上場廃止日(当行)
平成22年 4月 1日(木)予定	共同持株会社設立登記日(本件株式移転効力発生日)
平成22年 4月 1日(木)予定	共同持株会社株式上場日

但し、本件株式移転の手続き進行上の必要性その他の事由により必要な場合は、両行協議のうえ、日程を変更する場合があります。

Q. とくぎんの決算状況および今後の見通しは？

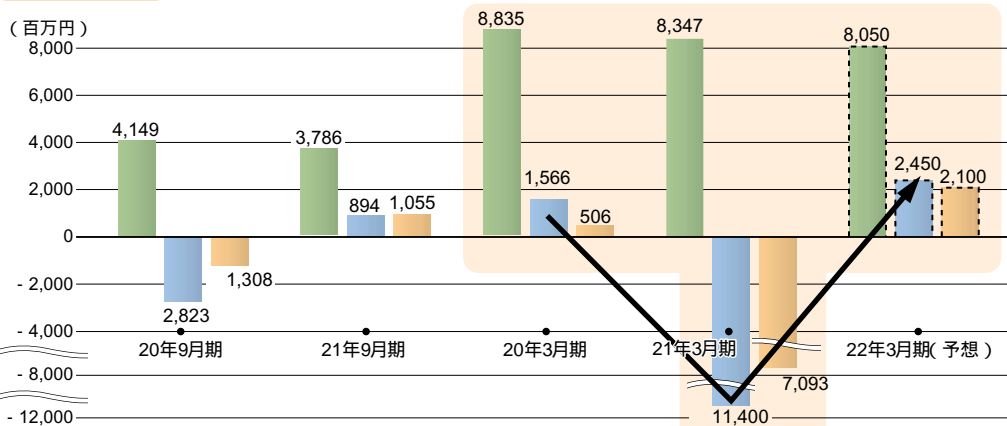


A. 平成21年9月期は、前年同期に発生した貸倒償却費用及び有価証券関係損益が大幅に改善し、黒字回復いたしました。
平成22年3月期につきましても、預金・貸出金等の本来業務は順調に推移しており、黒字回復を見込んでおります。

損益状況

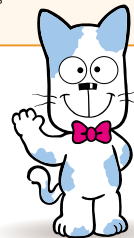
コア業務純益・経常利益・中間(当期)純利益

■ コア業務純益 ■ 中間(当期)純利益
■ 経常利益



Q. コア業務純益ってなに？

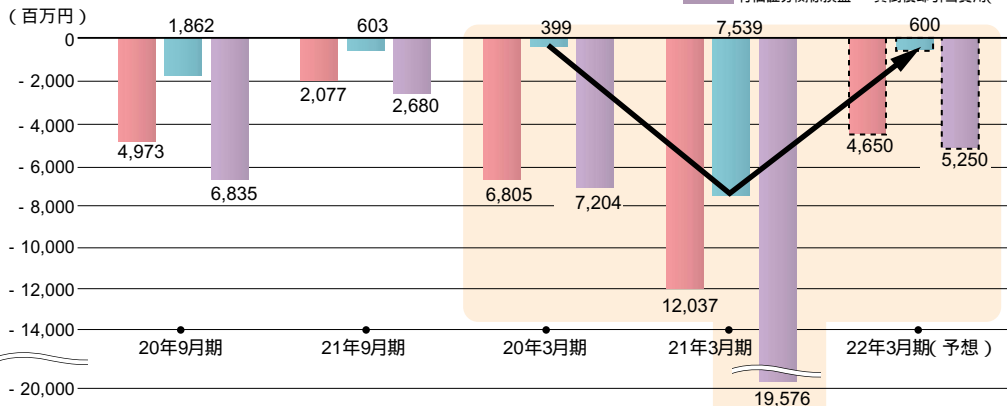
A. 銀行本来の業務により得られた利益のことで、「業務純益」+「一般貸倒引当金繰入額」-「債券関係損益」で表します。



主な変動要因

貸倒償却引当費用・有価証券関係損益

■ 貸倒償却引当費用()
■ 有価証券関係損益
■ 有価証券関係損益 + 貸倒償却引当費用()



Q. 貸倒償却引当費用ってなに？

A. 不良債権処理にかかる費用で、「一般貸倒引当金繰入額」+「信用関係費用」(= 貸出金償却 + 個別貸倒引当金繰入額 + 偶発損失引当金繰入額 + 債権流動化・売却損) で表します。

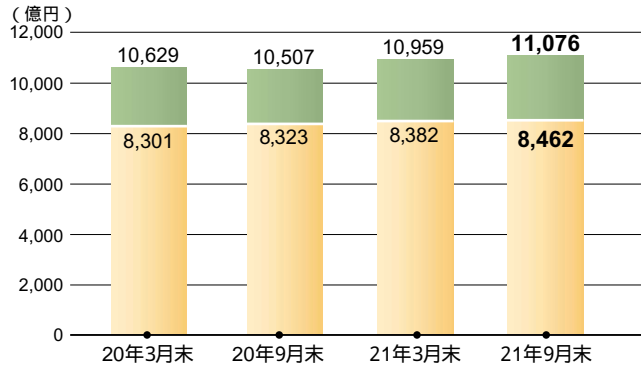
Q. 有価証券関係損益ってなに？

A. 債券や株式に係る損益のことで、「債券関係損益」(国債等債券売却益 + 償還益 - 売却損 - 償還損 - 償却) + 株式関係損益(株式等売却益 - 売却損 - 償却) で表します。

預金

預金残高と個人預金残高

うち個人預金

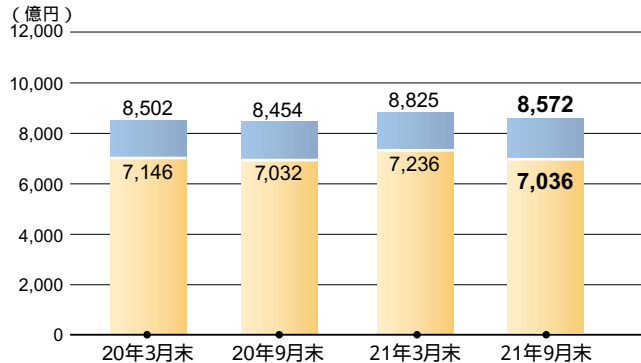


個人預金等が増加したことにより、預金残高は前期末比117億円増加しました。

貸出金

貸出金残高と
中小企業等貸出金残高

うち中小企業等貸出金

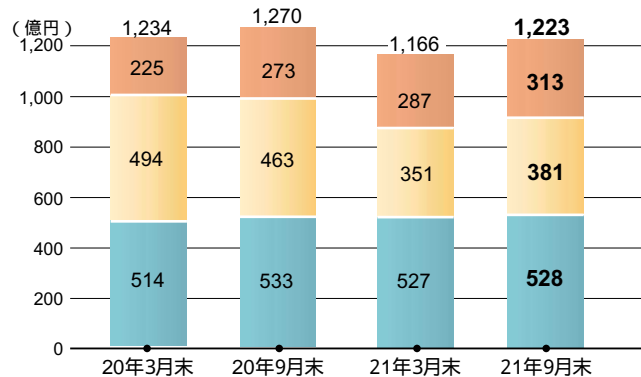


中小企業向け貸出及び住宅ローン等に積極的に取組みましたが、貸出金残高は前期末比252億円減少しました。

預かり資産

国債・投資信託・生命保険

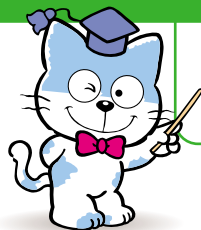
生命保険
投資信託
国債



生命保険の販売が順調であったこと等により、預かり資産残高は前期末比57億円増加しました。

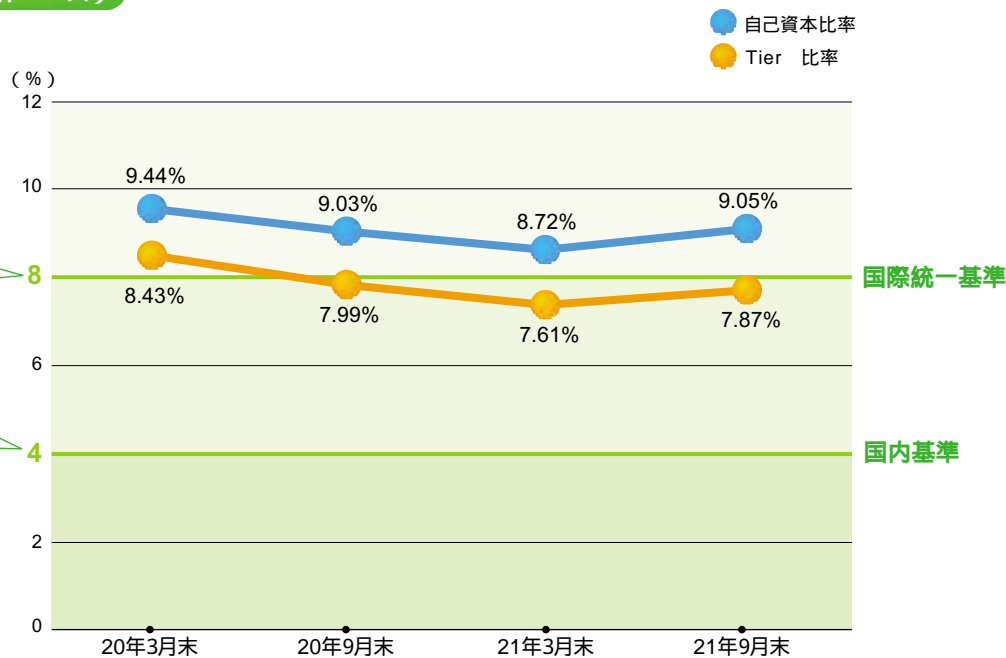


Q. とくぎんの自己資本比率の状況は？



A. 銀行の健全性を表す自己資本比率は9.05%と国内基準4%を大きく上回っております。

自己資本比率(単体ベース)



国内基準4%の
2倍以上を
楽々クリア!

当行のように国内でのみ営業を営む銀行は4%(国内基準)以上、海外でも営業を営む銀行は8%(国際統一基準)以上を維持することが求められています。

Q. 自己資本比率ってなに?

A. 資本金などの返済する必要のない自己資本が予想外の損失に対する補填として十分であるかどうかを示すためのバロメーターです。自己資本比率が高ければ、それだけ健全性が高い銀行です。
Tier 比率は、自己資本のうちの資本金や剰余金など中核的な自己資本が総資産に占める割合です。



Q. とくぎんの不良債権の状況は？



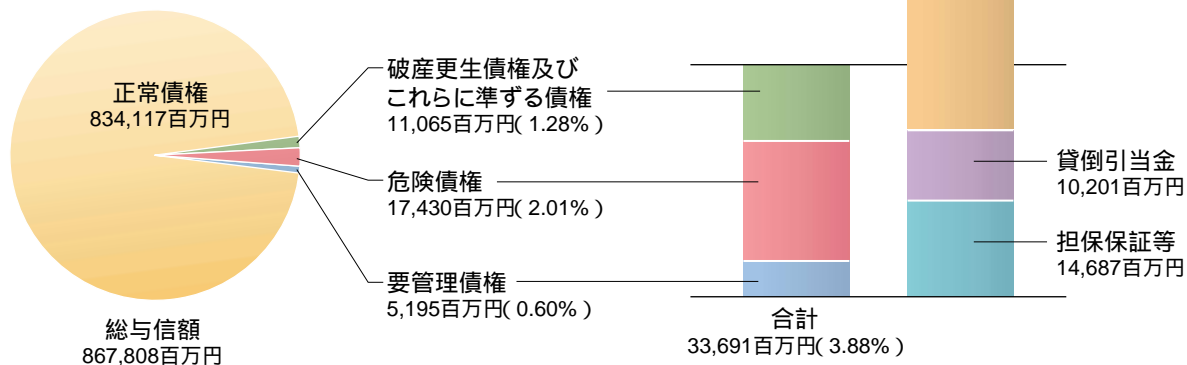
A. 厳格な自己査定に基づいて適切な償却・引当を実施しております。不良債権に対する備えは万全です。



金融再生法に基づく開示債権および保全・引当等の状況

平成21年9月末における金融再生法に基づく正常債権以外の債権は、33,691百万円となっておりますが、そのうち24,888百万円は担保や引当金によりカバーされております。

残りの8,803百万円につきましては、お取引先の経営状態から、直ちに貸倒れとなるものではありませんが、当行の自己資本は59,977百万円あり、**不良債権に対する備えは万全**です。



Q. 不良債権ってなに？

A. ご融資先の倒産や業績の悪化などにより、ご返済いただけなくなる可能性が高い貸出金などのことです。
なお、不良債権には、担保や保証または貸倒引当金などによって保全されている部分も含まれておりますので、すべてが回収不能となるわけではありません。

平成21年9月末における金融再生法に基づく正常債権以外の債権は、平成21年3月末と比べて7,552百万円減少しました。
また、これらの債権が総与信額に占める比率は平成21年3月末と比べて、0.74%ポイント低下しました。

Q. とくぎんの振り込め詐欺への対策は？



A. お客さまへの注意喚起を強化するとともに、さまざまな対策に取り組んでおります。

振り込め詐欺にご注意ください

被害に遭わないために…

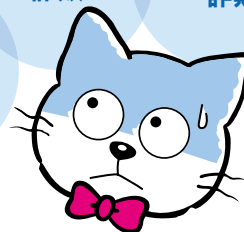
必ず、本人・ご家族に連絡を取り事実を確認してから！
一人で判断せず、必ず家族や警察等に相談してから！
口座番号や暗証番号は、他人には言わない!! 知らせない!!
すぐに振り込まない!! 一人で振り込まない!! 確認してから!
指定された番号には電話しない!! 電話番号は自分で確認してから!

オレオレ
詐欺

還付金
詐欺

融資保証金
詐欺

架空請求
詐欺



対応策

キャッシュカードのご利用限度額を日頃利用される金額に引下げておくことをおすすめします。
普通預金に多額の残高がある場合は定期預金への預け入れ等をおすすめします。
総合口座定期預金による当座貸越の中止ができます。

当行の主な取組み

● ホームページ

トップ画面の「重要なお知らせ」、「お客さまへのご注意」で振り込め詐欺の具体例等を掲載しておりますのでご覧ください。

<http://www.tokugin.co.jp/>

● 店頭

ご来店のお客さまに注意喚起を促すチラシを配布するとともに、携帯電話で通話しながら操作を行っているなど、振り込め詐欺と疑わしき場合にはお声掛けをし、未然防止に努めております。

● ATMコーナー

目立つ場所に「ポスター」、「チラシ」、「シール」等を貼付し、注意喚起しております。携帯電話の電波感受装置(電波を感じると、ディスプレイが点灯するとともに、音声による注意喚起を促す装置)を一部のATMコーナーに設置しております。

● ATM画面

処理中に振り込め詐欺への注意メッセージを表示するとともに、振込操作選択時には画面と音声による注意喚起を実施し、「確認」ボタンを押さないで振込画面に進めない仕様としております。

振り込め詐欺被害者救済法(犯罪利用預金口座等に係る資金による被害回復分配金の支払等に関する法律)

振り込め詐欺等の被害に遭われた方のために、金融機関の犯罪利用口座に振り込まれ、口座に滞留している犯罪被害金の支払手続等を定めた法律が平成20年6月21日より施行されました。

- 当行では、「お客さまサポート室」にて振り込め詐欺の被害に遭われた方からのご相談をお受けしておりますので、ご遠慮なくお問い合わせください。また、振り込め詐欺の被害に遭った可能性が考えられる方も、迷わずご相談ください。

● 徳島銀行お客さまサポート室 …………… ☎ 0120 - 87 - 1090 受付時間 / 当行営業日 9:00 ~ 17:00

Q. さくぎんの休日に相談できる窓口は？



A. 休日相談窓口で、専門のスタッフがお待ちしております。土・日・祝日も、お気軽にお立ち寄りください。

れいんぼ～プラザでは

ローンの相談・受付、投資信託、個人年金保険などの資産運用のご相談窓口として、休日や平日の時間外(18時まで)もお客さまのご相談に積極的にお応えしております。

さくぎんローンセンターでは

「ローンの相談をしたいけど平日は仕事が忙しくて銀行に行けない」といったお客さまのローンに関するご相談にお応えするため、休日(18時まで)や平日の時間外(19時まで)も営業を行っております。



れいんぼ～プラザ

れいんぼ～プラザ セレブ

セレブ(ショッピングタウン鴨島)内
TEL(0883)26-1130

れいんぼ～プラザ フジグラン北島

フジグラン北島ショッピングセンター内
TEL(088)697-3366

れいんぼ～プラザ フジグラン石井

フジグラン石井ショッピングセンター内
TEL(088)675-2200

れいんぼ～プラザ コーナン藍住

ホームセンターコーナンの徳島藍住店内
TEL(088)693-2282

営業日

各ショッピングセンターの営業日
12月31日～1月3日および5月3日～5日は休業します。

営業時間

窓口コーナー 平日 / 10:00～17:00
相談コーナー 平日 / 10:00～18:00
" 土・日・祝日 / 10:00～18:00

営業内容

- (1) 年金お受取りのご相談
 - (2) 住宅ローン、消費者ローンなどのご相談、受付
 - (3) 投資信託、国債、個人年金保険などのご相談、受付
 - (4) 住所変更、通帳喪失などの各種届出の受付
 - (5) 通帳繰越等
- 休日は現金をとまなうお取扱いはできません。
キャッシュコーナーをご利用ください。

れいんぼ～プラザ・サービスカード

れいんぼ～プラザ・サービスカードをお申込みいただくと、お取引の内容に応じてポイントが貯まります。ポイント数によって、各ショッピングセンターのお買い物券と交換いたします。

詳しくは各れいんぼ～プラザ窓口までお問い合わせください。

さくぎんローンセンター

徳島銀行本店前 ☎ 0120-50-4588

営業時間 平日 / 9:00～19:00
土・日・祝日 / 10:00～18:00

12月31日～1月3日、4月27日～5月7日の銀行休業日、阿波踊り期間中の銀行休業日は休業します。

松茂住宅公園 「住宅ローン休日相談」

営業日
毎月第1日曜日 / 10:00～16:00

松茂住宅公園休業日は休業します。



Q. とくぎんの満足度向上への取組みは？



A. 地域の皆さまにより一層のご満足をいただくため、さまざまな取組み、商品・サービスの充実に努めております。

● 金融資産運用セミナーの開催

当行で金融資産の運用をなされているお客さま、または検討中のお客さまを対象とした、営業店単位での少人数セミナーを開催し、金融商品に関する情報提供の機会を拡充しております。セミナーはお客さまのご希望を各営業店で集約し、テーマ、日程等調整のうえ開催しております。



● 住宅ローン・金融資産・年金等の休日相談窓口の設置

平日はお忙しくてゆっくりと相談する時間のないお客さま向けに、4か所のれいんぼ～プラザ(インスタプラチ)にて、各種ローンの受付・相談や投資信託などの資産運用あるいは年金等の相談にお応えしております。また、定期的に住宅ローンや年金相談会も開催しております。



● 提案型相談業務実践研修の開催

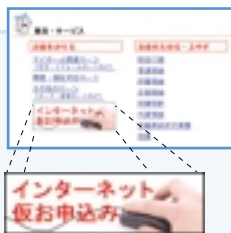
職員の金融知識のレベルアップにより、お客さまのライフプランや金融マーケットに応じた金融商品の提供ができるよう、ロールプレイングを中心とした、実践型の研修を開催しております。

● 商品・サービスの充実

インターネットによる
無担保ローン仮審査申込み
対象商品の充実

「カードローン」、
「フリーローン」、
「オートローン」の3商品を追加

ホームページより24時間、仮審査の申込み可能



外貨定期預金金利上乗せ
キャンペーンの実施

期間3ヶ月の米ドル建定期預金
基準利率に年率3%上乗せ
金利上乗せは初回満期日まで
となります

平成22年3月31日までの
期間限定商品です



Q. とくぎんの評価は？



A. お客様、地域の皆さま、そして株主の皆さまから、高い評価をいただいております。

お客さまからの評価

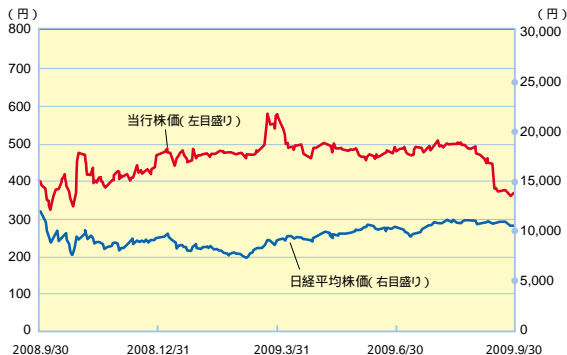
おかげさまで預金残高は順調に推移しております。また国債や生命保険などの預かり資産も順調に増加しております。これもひとえにお客さまから高いご信頼をいただいている結果であると感謝しております。

株主の皆さまからの評価

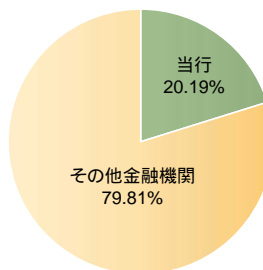
● 株価指標

株価(9/30終値)	368円	東証第1部における終値
PER(株価収益率)	13.52倍	株価/1株当たり当期純利益額(22/3期予想)
PBR(株価純資産倍率)	0.47倍	株価/1株当たり純資産額(21/9期実績)

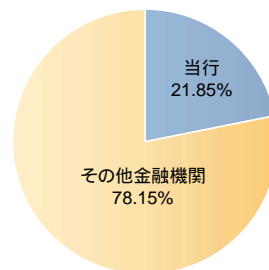
● 当行株価と日経平均株価の比較



地域の皆さまからの評価



預金残高

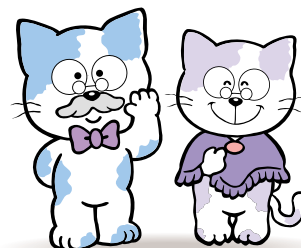


貸出金残高

ゆうちょ銀行を含んでおりません。

当行は、地元徳島を主要営業基盤とし、「地域とともに」という基本方針のもと、地域の皆さまのご期待にお応えするよう努めております。平成21年9月末の徳島県内における「預金・貸出金」残高におきましては、高いシェアを確保しております。

これもひとえに地域の皆さまから高いご信頼をいただいている結果であると感謝しております。



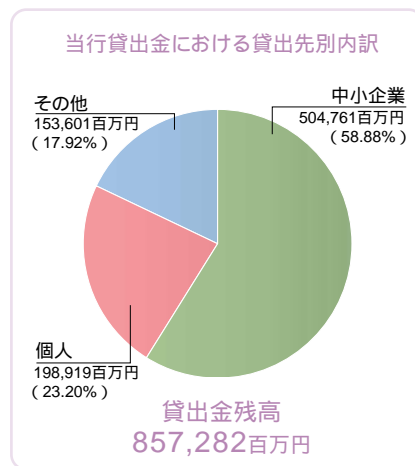
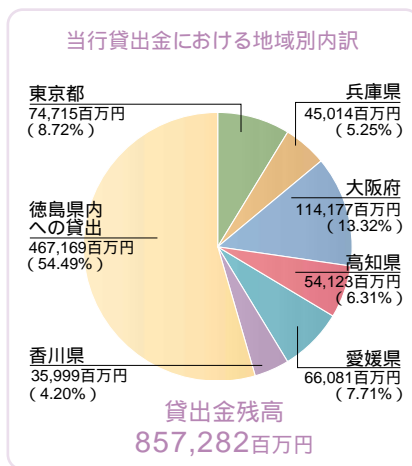
Q. とくぎんの金融円滑化への取組みは？



A. 地域金融機関として、地域の活性化や地域経済の発展のために貢献することが最大の使命と考え、金融円滑化におけるさまざまな取組みを行っております。

地域への積極的な資金提供(平成21年9月末)

当行は地域のお客さまや地域経済の担い手である中小企業等の健全な資金ニーズに積極的にお応えすることで、地域社会の活性化や発展に貢献させていただいております。当行が主たる経営基盤として捉えている徳島県を中心とした四国地区および関西地区への貸出は、貸出全体の91.28%、また、中小企業や個人のお客さまへの貸出は、貸出全体の82.08%となっております。



住宅ローン相談窓口の設置

昨今の景気後退や雇用環境の悪化による所得減少等により、住宅ローンの返済条件見直しを希望されるお客さまへのサポートとして、「住宅ローン相談窓口」を全営業店(れいんぱープラザ・ローンセンターを含む)に設置し、お客さまの状況に応じて、具体的な返済方法についてご相談にお応えしております。

中小企業金融円滑化への積極的な取組み

中小企業の経営環境が厳しさを増す中、地域金融機関として、適切かつ積極的な金融仲介機能の発揮が求められております。当行では平成20年10月より実施されている政府の緊急保証制度を活用した「とくぎん商工ローン(全国緊急)」の取り扱いをはじめ、中小企業の皆さまの資金繰りを積極的に支援するとともに、貸出条件等の変更についてもご相談にお応えしております。

また、審査部内に経営サポート室を設置し、専門スタッフが営業店と一体となり、経営改善や再生に向けたプランを策定し、一層の健全化を目指すためのお手伝いをしております。

Q. とくぎんの地域貢献への取組みは？



A. 地域の皆さまとのコミュニケーションを図り、地域社会の活性化・発展に寄与できるよう、また「環境にやさしい銀行」を目指して、さまざまな活動や取組みを行っております。

地域行事への参加



徳島県の代表的な祭りである「阿波踊り」にとくぎん連として参加しております。

卓球「徳島銀行杯 全徳島団体卓球選手権大会」の開催



徳島銀行杯として、第41回全徳島団体卓球選手権大会を開催、徳島県内から合計59チームが出場し、熱戦が繰り広げられました。当行は、地域のスポーツ振興のお手伝いをしております。

環境保全への取組み

●地域環境保全活動への参加

県立高丸山千年の森づくり



徳島県の美しい自然や地域環境を守るため、県立高丸山千年の森づくりに参加しております。

アドプト・プログラム吉野川



担当する吉野川河川敷の清掃・美化活動を定期的に行っております。

●「チーム・マイナス6%」への参加



当行は、平成14年2月に、四国に本店を置く銀行として初めて、ISO14001の認証を取得し、さまざまな環境問題に積極的に取り組んでおります。更に今回、全役職員が家庭においても省資源・省エネルギー活動へ積極的に取り組んでいくことを目的として、政府が推進している地球温暖化防止国民運動「チーム・マイナス6%」に参加いたしました。

店舗のご案内

	県内	県外	計
本・支店	57	13	70
出張所	4	0	4
計	61	13	74
店外ATM	95	1	96

徳島県内



徳島市内



(出)は出張所を表します。

徳島県外



「環境にやさしい徳島銀行」を目指し、ISO14001(登録範囲は本店)の認証を取得しております。
本誌は、再生紙を使用し、大豆油インキで印刷しております。



発行 / 平成21年11月 株式会社 徳島銀行 企画部 〒770-8648 徳島市富田浜1丁目16番地 TEL(088)623-3111

ホームページアドレス:<http://www.tokugin.co.jp/>

最新のトピックスから商品・サービス案内や業績などくまぐみの情報が満載!

郵便はがき

料金受取人払郵便



差出有効期間
平成22年
11月30日まで
〈切手不要〉

770-8790

(受取人)

徳島支店私書箱第48号

株式会社 徳島銀行 企画部 行



●おさしつかえなければご記入ください。

ご年齢

10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上

性別

男性 女性

ご職業

会社員 公務員 自営業 主婦 学生
 その他()

とくぎんとのお取引

あり(支店) なし

ミニディスクロージャー誌のお受取先

とくぎん店頭 渉外行員 郵送 その他()

前回発行の「とくぎん Q&A 2009年3月期」で実施しました、ミニディスク

ロージャー誌の内容充実のための「お客さま

アンケート」に皆さまから多数のご意見を

いただき、本当にありがとうございました。

皆さまからいただいたご意見をでき

るだけ多く取り入れて本誌を作成し

ましたので、是非ご高覧いただき、

率直なご意見をお聞かせください。



徳島銀行 お客さまアンケート

ミニディスクロージャー誌「とくぎん Q&A 2009年9月期」について、皆さまのご意見をお聞かせください。

Q1. 本誌についてのご感想をお聞かせください。(○印をつけてください。)

表紙デザイン	良い	普通	悪い
情報量	多い	普通	少ない
わかりやすさ	わかりやすい	普通	わかりにくい
読みやすさ	読みやすい	普通	読みにくい
ページ数	多い	ちょうど良い	少ない
前回との比較(注)	良くなった	変わらない	悪くなった

(注) 前回分をご覧いただいていない方は、ご回答は結構です。

Q2. とくぎんでは、皆さまに、決算の状況、地域貢献や環境保全への取組みなどをご理解いただくため、Q&A形式で解説しております。

ご覧いただいた感想についてお聞かせください。 参考になった・ならなかった

- ① 第17次長期経営計画
- ② 香川銀行との経営統合について
- ③ とくぎんの決算状況および今後の見通しは?
- ④ とくぎんの自己資本比率の状況は?
- ⑤ とくぎんの不良債権の状況は?
- ⑥ とくぎんの振り込め詐欺への対策は?
- ⑦ とくぎんの休日に相談できる窓口は?
- ⑧ とくぎんの満足度向上への取組みは?
- ⑨ とくぎんの評価は?
- ⑩ とくぎんの金融円滑化への取組みは?
- ⑪ とくぎんの地域貢献への取組みは?

Q3. 特に関心を持たれた3項目を上記の番号で選んでください。

(. . .)

Q4. 本誌にもっと掲載してほしいと思われる情報はございますか。その他お気付きの点、感想も含め、ご自由にお書きください。

.....

.....

.....

.....

◎ご協力ありがとうございました。